



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校
学 校 だ よ り
令和7年度 4月号

【学びの楽しさを感じることのできる学校に】

令和7年度が始まりました。今年度、倉敷まきび支援学校は、創立12年目を迎えます。平成26年度の開校時に小学部1年生として入学してきた児童が高等部3年生として卒業を迎える年です。被災や感染症対応など数々の苦難を乗り越えての12年です。



今年度は、A部門(知的障害部門)小学部123名、中学部51名、高等部160名、B部門(肢体不自由部門)小学部18名、中学部11名、高等部7名の計370名でのスタートになります。昨年度より20名ほど増えました。教職員は207名です。



今年度は、主体的に学ぶ意欲や自立につながる力を育み、子どもたちが在学中も卒業後も学び続け、豊かな生活を送れることをめざして、教職員一同心を合わせて、校訓のとおり「夢へ みんなで まっすぐに」進んでいきたいと思っております。また、今まで以上に、人との関わりや地域貢献を考えた教育活動に取り組みたいです。ご家庭や地域の皆様には、今年度ご理解ご協力をお願いいたします。(校長 金島 一顯)

【めざす子ども像】

本校の子どもたちの育てたい姿については次のように考えています。

めざす児童生徒像

- ・夢をもち、挑戦し続ける児童生徒〈意欲〉
- ・すすんで挨拶ができる児童生徒〈人とかかわる力〉
- ・多様性を認め合い、地域社会の一員として、主体的に社会参加できる児童生徒〈自立と社会参加〉

子どもたちには、自分の好きなことや得意なことをたくさん見付けてほしいと思っています。好きなことをさらに増やし学び続けることで、自信と力を付け、少し難しいことにも挑戦できるようになると思います。また、倉敷まきび支援学校にはいろいろな人がいます。自分との違いに気づき、理解し、認め合い高め合う仲間になってほしいと思います。

「夢」に向かって挑戦する子どもたちを、私たち教職員も応援し、ともに挑戦していきたいと思っています。ご家庭でも子どもたちを毎日笑顔で送り出してあげてください。子どもたちとともに、元気で楽しく過ごし、チャレンジする1年にしていきます。

子どもたちの学校生活や学習の様子を本校ホームページのブログやFacebookで発信しております。ぜひご覧いただき、「いいね!」やフォローでの応援をお願いいたします。



HP



Facebook